

主催  
ベルリン日独センター、日本成年後見法学会  
共催  
独日法律家協会

日程案

日独シンポジウム

日本成年後見法制度・独世話法制度における医療行為と健康配慮

2013年10月22日(火)

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー23階

会議言語	日本語およびドイツ語(同時通訳付き)
司会	新井誠(Prof. Dr.、中央大学)、フォルカー・リップ(Prof. Dr.、ゲッティンゲン大学)
10:00	<b>開会の挨拶</b> 新井誠(Prof. Dr.、中央大学) シュテファン・ヘルツベルク(在日ドイツ大使館公使) 照会中(ベルリン日独センター) 照会中(TMI総合法律事務所)
10:10	<b>導入「医療法上の基盤および世話人または委任代理人による健康配慮面の役割」</b> フォルカー・リップ(Prof. Dr.、ゲッティンゲン大学)
10:50	<b>裁判官の視点</b> アネッテ・レアー(ハノーファー区裁判所)
11:30	<b>医師の視点から見た患者の権利擁護機関の役割および意義</b> フリーデマン・ナウク(Prof. Dr.、ゲッティンゲン大学)
12:15	<b>質疑応答</b>
12:45	休憩
14:00	<b>日本の視点</b> <b>医療同意</b> 五十嵐禎人(Prof. Dr.、千葉大学) <b>医療同意の実情</b> 名倉勇一郎(成年後見センター・リーガルサポート) <b>親族後見人(親)の身上監護</b> 細川瑞子(全日本手をつなぐ育成会) <b>成年後見センターの身上監護</b> 齋藤修一(品川成年後見センター) <b>司法書士後見人の身上監護</b> 高橋弘(日本成年後見法学会) <b>弁護士後見人の身上監護</b> 富永忠祐(富永法律事務所)

**成年後見制度における身上監護**

池田恵利子(高齢者権利擁護支援センター)

**高齢者を見守るための地域連携について**

澁谷彰久(Prof. Dr.、山梨県立大学)

15:30 コーヒーブレイク

16:00 **全体討議「成年後見法制度の改正——ドイツから得られる示唆」**

全基調報告者

18:00 閉会

本シンポジウム開催に当たり会場をご提供いただいたARQIS法律事務所およびTMI総合法律事務所に厚く御礼申し上げます。